

2024年4月1日

2024年度 入社式社長ご挨拶

初めまして、社長の孫です。
新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

当社は、1947年設立後、77年を経た自動車部品メーカーの老舗です。
現酒井会長のお祖父様が起業され、これまで現会長を含め7人の社長により歴史を積み重ね社会に貢献してきました。

私は本日から、8人目の社長として皆さん同様、イクヨの歴史に足を踏み入れます。

皆さんも認識されていると思いますが、
現在の自動車業界は、環境問題への対応とそれに伴う電動化促進など、100年に一度と言われる大きな構造変革の時代を迎えています。部品メーカーの当社においても持続的な成長と企業価値の向上には、当社の強みと培って来た技術を活かし、EV（電気自動車）関連事業への積極的な対応が不可欠であり、その加速が急務となっています。

少し難しい話になりますが、視点をグローバルかつ経済全体に広げてみましょう。
昨今の世界は、ITとデータテクノロジーの時代に突入しています。この時代において、健全かつ効率的な企業運営を3年連続でうまく維持することは非常に難しくなっています。なぜなら、優れた商品やサービスのサイクルが短くなり、数週間や数か月で陳腐化してしまう可能性があるからです。1週間、1ヶ月さえも保たないかもしれません。この危機感は、情報技術とデータ技術が産業界を大きく変革しているからです。

未来の世界は読み取れない時代になっています。歴史の授業で学んだように、産業革命は人々の生活を根本的に変えました。第1次と第2次の産業革命が人々の重労働から解放されたのと同様に、現在のIT技術革命は人々の知的能力を解放しています。これにより、人々の創造力が大きく変化するでしょう。

さらに付け加えると、これからの人間世界の未来は、石油が頼りではなく頼りになるのはビッグデータになります。将来のビジネスモデルは、B2BやB2Cではなく、C2Bになると予想されます。すなわち、ビッグデータを分析し、顧客に合わせたカスタマイズ商品を提供することが重要になります。このような形態にならないと、製造業は存続が難しいでしょう。この変化に柔軟に対応し、常に新しい知識とスキルを身につけることが重要です。ビッグデータやデータ解析の重要性を理解し、それに基づいた価値提供が求められます。今後の成功に向けて、積極的に挑戦し、変化に対応する姿勢を持ちましょう。

今日入社された皆さん4人、そしてイクヨの全社員の皆さんにお願いがあります。
皆さんには若い想像力や行動力を発揮して、やりたいことにどんどん挑戦して欲しいのです。力をあわせて、さらなる発展を目指していきましょう。当社の経営理念は、ご存じのとおり「顧客第一」です。言うまでもなく、顧客視点を常にもち、お客様に喜んでもらうことを第一に考えるという思いをこめています。

判断や行動に迷ったら、ぜひ「お客様が喜ぶことはどんなことだろうか」と考えるようにしてください。また当社が一番大切にしている価値観は、「悩みは積極的に打ち明ける」ということです。

最後になりますが、皆さんは社会人の第一歩をここイクヨで歩み始めました。
私は、皆さんと一緒に今日のイクヨと明日のイクヨの進化を分かち合いたいと思います。
自分を大事にし、家族を大事にし、仲間を大事にし、社会に貢献していきましょう。

今日のご入社本当におめでとうございます！

株式会社イクヨ
代表取締役社長
孫 峰